




2023年 水稲作柄解析試験における生育状況

福島県農業総合センター
8/15 現在




コシヒカリ

場 所	幼穂形成始期		出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/15の画像)	
移植日	年次	(月/日)	(月/日)	(月/日)		
本部 (郡山市) 5/15移植	本年	7/17	8/6	未達		
	前年	7/23	8/13	9/25		
	平年	7/21	8/11	9/25		
	平年差	-4	-5			
	(参考)収量構成要素					
		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
前年	57.3	393	76.8	87.5	21.7	
平年	60.6	426	76.5	86.7	21.8	
会津 (会津坂下町) 5/18移植	本年	7/13	8/3	未達		
	前年	(欠測)	(欠測)	(欠測)		
	平年	7/14	8/4	9/17		
	平年差	-1	-1			
	(参考)収量構成要素					
		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
前年	(欠測)	(欠測)	(欠測)	(欠測)	(欠測)	
平年	68.4	433	79.4	86.6	22.6	
浜 (相馬市) 5/10移植	本年	7/12	8/5	未達		
	前年	7/18	8/10	9/24		
	平年	7/15	8/9	9/26		
	平年差	-3	-4			
	(参考)収量構成要素					
		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重
年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
前年	63.4	415	82.1	82.1	22.6	
平年	61.2	430	83.4	77.3	21.8	




※1 会津(会津坂下町)の前年コシヒカリデータは、「欠測」となっております。
ご利用の皆様におかれましては、ご不便をお掛けします。

※2 会津の平年は、H30～R3の4か年の平均値。
なお、本部と浜はH30～R4の5か年の平均値。

ひとめぼれ

場所	移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考(8/15の画像)
本部 (郡山市)	5/15移植	本年	7/11	7/31	未達	
		前年	7/15	8/6	9/17	
		平年	7/14	8/3	9/13	
		平年差	-3	-3		
		(参考)収量構成要素				
	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	64.9	469	64.9	93.1	23.0
	平年	65.0	511	61.9	92.1	22.5
場所	移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考(8/14の画像)
会津 (会津坂下町)	5/18移植	本年	7/8	7/29	未達	
		前年	7/7	8/1	9/12	
		平年	7/8	7/29	9/11	
		平年差	0	0		
		(参考)収量構成要素				
	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	66.0	538	60.7	87.0	23.2
	平年	71.7	558	63.7	88.5	22.9
場所	移植日	年次	幼穂形成始期 (月/日)	出穂期 (月/日)	成熟期 (月/日)	ほ場の様子・備考(8/16の画像)
浜 (相馬市)	5/10移植	本年	7/5	7/29	未達	
		前年	7/8	8/1	9/15	
		平年	7/6	7/31	9/12	
		平年差	-1	-2		
		(参考)収量構成要素				
	年次	精玄米重 (kg/a)	穂数 (本/m ²)	1穂籾数 (粒/穂)	登熟歩合 (%)	千粒重 (g)
	前年	60.5	541	69.4	72.3	22.3
	平年	62.9	536	67.0	79.9	22.0

天のつぶ

場 所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/15の画像)			
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)				
本部 (郡山市)	本年	7/12	8/3	未達			
	前年	7/14	8/8	9/20			
	平年	7/14	8/5	9/14			
	平年差	-2	-2				
	(参考)収量構成要素						
5/15移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	57.3	393	67.8	92.0	23.4	
	平年	62.1	459	64.8	92.0	22.9	
場 所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/14の画像)			
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)				
会津 (会津坂下町)	本年	7/10	7/31	未達			
	前年	7/9	8/3	9/15			
	平年	7/10	7/31	9/12			
	平年差	0	0				
	(参考)収量構成要素						
5/18移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	71.4	466	67.1	93.9	24.3	
	平年	76.9	501	69.5	92.9	23.7	
場 所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/16の画像)			
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)				
浜 (相馬市)	本年	7/5	7/30	未達			
	前年	7/8	8/3	9/20			
	平年	7/7	8/2	9/21			
	平年差	-2	-3				
	(参考)収量構成要素						
5/10移植		精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次	(kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	72.3	472	72.6	89.5	23.5	
	平年	70.8	508	68.8	88.7	22.6	

福笑い

場所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/15の画像)		
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)			
本部 (郡山市)	本年	7/18	8/8	未達		
	前年	7/25	8/16	9/28		
	前4ヶ年	7/24	8/14	9/27		
	前4ヶ年差	-6	-6			
(参考)収量構成要素						
5/15移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次 (kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	53.7	390	65.2	89.9	23.5
	前4ヶ年	61.8	428	68.5	90.4	23.6
(参考)収量構成要素						
						
場所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/14の画像)		
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)			
会津 (会津坂下町)	本年	7/14	8/4	未達		
	前年	7/13	8/8	9/23		
	前3ヶ年	7/14	8/6	9/21		
	前3ヶ年差	0	-2			
(参考)収量構成要素						
5/18移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次 (kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	68.1	431	69.6	90.4	25.1
	前3ヶ年	73.4	440	75.2	92.5	24.6
(参考)収量構成要素						
						
場所	幼穂形成始期	出穂期	成熟期	ほ場の様子・備考(8/16の画像)		
移植日	年次 (月/日)	(月/日)	(月/日)			
浜 (相馬市)	本年	7/13	8/6	未達		
	前年	7/18	8/13	9/30		
	前3ヶ年	7/17	8/13	9/30		
	前3ヶ年差	-4	-7			
(参考)収量構成要素						
5/10移植	精玄米重	穂数	1穂籾数	登熟歩合	千粒重	
	年次 (kg/a)	(本/m ²)	(粒/穂)	(%)	(g)	
	前年	66.9	407	72.5	91.3	24.9
	前3ヶ年	66.1	421	79.2	83.7	23.8
(参考)収量構成要素						
						

注1) 条間30cm×株間16cmで、栽植密度は20.8株/m²(約70株/坪)である。株当たり植付け本数は4本。

注2) 福笑いの窒素施肥量は、本年・前年 基肥0.4kg/a+追肥0.2kg/a、前々年 基肥0.6kg/a+0.2kg/a。

注3) 会津地域研究所、浜地域研究所は、前年より福笑いを供試。